

安全な登山・山菜取りを心がけましょう

登山・山菜取り・ハイキングなどでの遭難事故に注意

本格的なアウトドアシーズンが到来し、登山・ハイキング・山菜取りなどに出かける方も多くなります。特に山菜採りでは、笹藪も深く遭難事故に発展する事案も出てきますので、十分に注意してください。※万が一遭難した場合は、多額な費用（救助に関する費用）の自己負担が発生する場合があります。

遭難事故を防ぐための7つのポイント（登山ガイドから）

1 行き先と帰る時刻を必ず家族に伝えましょう

2 単独での入山はできるだけやめましょう

3 必ず入山届に名前と住所を記入しましょう

4 目立つ色の服装で、防寒対策をして出かけましょう

5 迷ったら、むやみに歩き回らず落ち着いて行動しましょう

6 携帯電話や笛、ラジオ、非常食、テープ、懐中電灯などを携行しましょう

7 午後3時までは下山しましょう



ヒグマによる人身事故・農業被害を防ぐために

ヒグマは、一時的に立ち寄った場所が安全であると学習すると、その後も繰り返し出没するようになりますので、引き寄せない・餌付けしないなどの取り組みを行うことが重要です。市街地などにヒグマが出没し、早急に周知が必要と判断した際は、町内会関係者の皆さまに情報伝達の協力をお願いすることがありますので、ご理解とご協力をお願いします。

誘引物の適切な管理

◆家庭では

- ・ごみ出しのルールを守る
- ・ごみやペットフード、漬物などの保存食を屋外に放置しない
- ・家庭菜園の作物や果実を早めに収穫する

◆農地や果樹園では

- ・適切な電気柵を設置する
- ・未収穫物や収穫残さ、放任果実や廃果を適切に処分する



◆家畜飼育場では

- ・飼料は頑丈な施設に保管し、また、こぼれた飼料は除去する



山でヒグマに遭わないために

野山でヒグマに遭わないための基本的なルール

登山・山菜取りで山林に入るときは、音の出るもの（ラジオ、鈴など）を携行してヒグマに出合うことのないよう注意し、万が一ヒグマに出合ったときは、あわてず落ち着いて行動してください。



1 事前にヒグマの出没情報を確認する

※市ホームページ>暮らしの情報>防犯・安全>生活安全情報>ヒグマに注意！名寄の出没・目撃情報

2 単独行動を避け、複数で行動する



3 鈴など音の出るものを鳴らす



4 クマの足跡やフンを見つけたら、すぐに引き返す



山火事注意

4月21日（土）～5月31日（木）は林野火災予防強調期間です。林野火災の出火原因は、「ゴミ焼き」「たばこのポイ捨て」「たき火」などの火気の取り扱い不注意や、不始末による人為的な過失によるものが多く、場合によっては賠償責任が発生しますので、火災を起こさないように注意してください。



野焼きなどを行う場合の注意点

1 風の強い日は避ける
※天候によっては風が吹いていなくても突然吹き始め、風向きが変わる場合があります。

2 一度に広い範囲で行わず、刈った草などは少しずつまとめ区画ごとに行う

3 複数人で行い、監視する人や消火する人などの役割分担を決める

4 火のそばを離れず、必ず消火準備が整ってから行う

5 山林への延焼の恐れがある場所では行わない

◆問い合わせ

遭難予防に関すること… 防災担当（名寄庁舎3階）☎01654③2111（内線3327）

ピヤシリ山・ピヤシリ自然休養林に関すること… 営業戦略課（名寄庁舎3階）☎01654③2111（内線3343）

ヒグマの目撃情報・山火事に関すること… 耕地林務課林務係（風連庁舎1階）☎01655③2511（内線317）